

# 小児科学

## 研究概要

免疫・アレルギー・感染部門は、文部科学省科研費基盤研究(B)(2)「レドックス制御が急性肺障害におよぼす治療的効果」(研究代表者)、文部科学省科研費特定領域研究(1)「内分泌攪乱物質がヘルパーT細胞分化に及ぼす影響：アレルギー性疾患の増加との関連性」(研究代表者)、厚生科学研究「アトピー性皮膚炎の治療の確立と評価に関する研究班」(分担研究者)、厚生科学研究感覚器障害及び免疫・アレルギー等研究事業「食物アレルギーの実態及び誘発物質の解明に関する研究」(分担研究者)、公健協会委託「気管支ぜん息発症に関わる因子の検索と検査手法の開発に関する研究班」(研究代表者)、公健協会委託「乳幼児・小児の気管支ぜん息の保健指導に関する研究班」(分担研究者)などの研究を実施し、小児アトピー性疾患の病因病態における食物アレルギーの関与の解明と新しい治療法の開発、ヘルパーT細胞の分化機構の解明とそのアレルギー疾患治療・予防への応用の可能性、気管支喘息の発症予測因子の解明と予防法の確立などの研究活動を行った。また、日本小児アレルギー学会の小児気管支喘息治療・管理ガイドライン2002の作成に委員会委員として貢献した。臨床では、気管支喘息、アトピー性皮膚炎、小児膠原病を中心に、その病態の解析やより有効な治療法を開発を行った。

内分泌代謝部門はタンデム質量分析計を用いた新生児代謝異常マスキングのパイロットスタディを引き続き行い、累計約16万新生児をスクリーニングし21人の患者を見いだした。患者の早期治療を行う中で、日本においても実施する意義のあるスクリーニング法であることを示した。脂肪酸酸化異常症や有機酸代謝異常症のハイリスクスクリーニングでは、多数の患者を化学診断し、タンデム質量分析法のスクリーニング法としての有用性と問題点を解明し、報告した。タンデム質量分析法により診断された患者の病態解明に関する共同研究を行い発表した。タンデム質量分析法による出生前診断についても、共同研究を行い発表した。シトリン欠損症の新生児マスキングに関して、共同研究を行い発表した。小児糖尿病患者の自己血糖管理上重要な穿刺時痛に関する研究を行い報告した。1型糖尿病患者の尿中酸化ストレスマーカーについて検討し、報告した。新生児高インスリン血症の症例検討を行い発表した。

腎臓部門は(1)新生児腎尿路異常の早期発見のための超音波スクリーニング(2)腎尿路異常や尿路感染症の小児の診断と治療(3)小児ネフローゼ症候群のステロイド投与方法に関するコントロールスタディー(4)腎尿路奇形を有する小児の原因遺伝子の検索を行った。そして、(1)腎無形成は約1000人に一人の発生率で先天性単腎症の主要な原因であること(2)外尿道口を露出できない強度の生理的包茎は尿路感染症の発症と関連していることを明らかにし、(3)乳幼児の尿路感染症の外来診療の指針を作成し、(4)超音波造影剤を用いた膀胱尿管逆流症の診断法を紹介し、いずれも紙上に発表した。そして、(1)難しいとされている小児の尿路感染症の診断がKova Slide法によって容易にできること(2)ネフローゼ症候群の頻回再発例にcyclophosphamideとazathioprineが有効であることをシンポジウムで発表し、(3)「先天性腎尿路疾患の診断と治療」と題して平成13年度小児医学川野賞受賞記念講演を行い、(4)腎盂腎炎を早期に診断して治療すれば腎瘢痕を残さずに治癒することを学会発表した。

小児循環器部門は臨床面においては(1)先天性心疾患の診断および心臓血管外科との関係による治療(2)生後発症小児心疾患(不整脈、川崎病後冠動脈障害など)(3)学童の心臓検診とそのフォローを行っている。また血液・悪性腫瘍グループとの関係のもと、化学療法による心機能への影響について、心エコーなどによる非侵襲的評価を試みている。小児循環器分野ではカテーテル治療の適応拡大が進んでおり、当科でも該当症例に対する治療を施行している。Holter心電図を用いた自律神経解析の臨床応用についての研究も行っている。

血液・悪性腫瘍部門は臨床において白血病や固形悪性腫瘍に対しての化学療法、分化誘導療法、造血幹細胞移植を行っている。また非血縁者間骨髄移植、臍帯血移植施設として認定されている。その診療のなかでの個々の症例の概要や知見について報告した。また高度先進医療「固型腫瘍のDNA診断」で、DNA、RNAレベルでの診断や治療効果の評価を行い、臨床応用について検討を継続している。

神経・発達部門においては、臨床では乳児健診から、てんかん・脳性麻痺・筋ジストロフィーなどの小児神経・筋疾患の診療をおこなっている。注意欠陥・多動性障害(AD/HD)、学習障害、自閉症スペクトル、トゥレ

ット障害などいわゆる軽度発達障害についても、セロトニン・ドパミンなどモノアミン系神経伝達物質の発達障害という病態を実際の診療にも応用し治療効果をあげている。また、不登校・ひきこもり、摂食障害などの精神的・心身症的な疾患についても、中井助手が日本小児科医会より「子どもの心相談医」として認定され、福井大学松木健一助教授とカウンセリングを行うとともに、セロトニンを中心とした神経伝達物質の変調という面からのアプローチ、本院設置の福井東養護学校五領分教室との連携と、“子どものこころ”のケアをチーム医療として行っている。研究としては、1)前年度に引き続き、科学技術振興事業団 社会技術研究推進事業「脳科学と教育」の補助を受け、fMRIや光トポグラフィーなどによる乳児のこころ（高次脳機能）の発達の画像化について行っている。2)本学放射線医学講座と共同で小児急性神経疾患の診断・病態生理の理解にDiffusion-weighted, Perfusion MRIの有用性について検討しており、その一部を発表した。3)成長発達障害を呈するリジン尿性蛋白不耐症の遺伝子解析を行い、新しい変異を発見・報告した。

## 研究業績

著書数 そのうちインパクトファクターの合計	24編 1.793
原著数 そのうちインパクトファクターの合計	21編 40.410
症例報告数 そのうちインパクトファクターの合計	6編 7.070
総説数	16編
報告書数	11編
学会発表数（座長・司会を含む）	98編
学会賞の取得数	2件
科研費等の取得数	9件

## 著 書

0231001

Ohshima, Y. : Roles of dendritic cells in the pathogenesis of allergic inflammation. Current advances in Pediatric Asthma and Other Allergic Diseases. Morikawa A ed. 25-29, 2002,3.

0231002

Tsukahara, H. : Pathophysiological roles of nitric oxide in inflammatory diseases. Current Advances in Pediatric Asthma and Other Allergic Diseases (Morikawa A, ed; Jomo Newspaper) 145-152, 2002,4.

0231003

平岡政弘：尿路感染症. 小児科診療, 65特大号「わかりやすい親への説明マニュアル」. 診断と治療社, 1974-1975, 2002,11.

0231004

平岡政弘：VURと逆流性腎症. 小児内科34増刊号「小児疾患診療のための病態生理」. 東京医学社, 785-7970, 2002,11.

0231005

大嶋勇成, 眞弓光文：アレルギーの機構－Overview. 今西二郎, 淀井淳司, 湊長博, 山本一彦(編)：別冊・医学の歩み 免疫疾患－State of arts Ver.2. 医歯薬出版, 235-239, 2002.

0231006

Tsukahara, H., \* Ishida, T., Mayumi, M. : Gas-phase oxidation and disproportionation of nitric oxide. Methods Enzymol. (Cadenas E, Packer L, eds; Academic Press) 359, 168-179, 2002. #1.793

0231007

眞弓光文：服用の注意点 小児. 中川武正(編)：これだけは知っておきたい抗アレルギー薬の知識. 医薬ジャーナル社, 56-59, 2002.

0231008

眞弓光文：出生後予防, 9-15. IgE産生やヘルパーT細胞からみた予防, 16-22. 西間三馨, 森川昭廣(企画・監修)：小児科シリーズ I . 小児の気管支喘息. 現代医療社, 2002.

0231009

眞弓光文：気管支喘息（長期管理）. 小児の治療指針. : 小児科診療, 65巻増刊号, 診断と治療社, 201-203, 2002.

0231010

眞弓光文：アレルギー体質の患者. 日野原重明, 井村裕夫(監修), 安原真人(編)：看護のための最新医学講座 第28巻 薬物療法. 中山書店, 68-71, 2002.

0231011

眞弓光文：アトピー性皮膚炎. 「小児内科」「小児外科」編集委員会共編：小児疾患診療のための病態生理 1 小児内科Vol.34 増刊号. 東京医学社, 1244-1250, 2002.

0231012

眞弓光文：小児気管支喘息治療・管理ガイドライン 2002. 古庄巻史, 西間三馨(監修)：日本小児アレルギー学会作成, 協和企画, 2002.

0231013

眞弓光文(監修)：ホームケアのための主なぜん息薬. 東京法規出版制作ポスター, 公健協会出版, 2002.

0231014

眞弓光文(監修)：ぜん息の薬の種類と使い方. 東京法規出版制作ポスター, 公健協会出版, 2002.

0231015

眞弓光文(監修)：アレルギーってなに？. 子どものぜん息&アレルギーシリーズ 1 東京法規出版制作パンフレット. 公健協会出版, 2002.

0231016

眞弓光文(監修)：ぜん息はこんな病気！. 子どものぜん息&アレルギーシリーズ 2 東京法規出版制作パンフレット. 公健協会出版, 2002.

0231017

眞弓光文(監修)：もしかしてぜん息？. 子どものぜん息&アレルギーシリーズ 3 東京法規出版制作パンフレット. 公健協会出版, 2002.

0231018

眞弓光文(監修)：発作が起きたときは？. 子どものぜん息&アレルギーシリーズ 4 東京法規出版制作パンフレット. 公健協会出版, 2002.

0231019

眞弓光文(監修)：こんなことから始めてみよう！. 子どものぜん息&アレルギーシリーズ 5 東京法規出版制作パンフレット. 公健協会出版, 2002.

0231020

眞弓光文(監修)：アレルギーを追い出そう！. 子どものぜん息&アレルギーシリーズ 6 東京法規出版制作パンフレット. 公健協会出版, 2002.

0231021

眞弓光文(監修)：さあ、みんなでやってみよう！. 子どものぜん息&アレルギーシリーズ 7 東京法規出版制作パンフレット. 公健協会出版, 2002.

0231022

眞弓光文(監修)：薬は正しく服用しよう. 子どものぜん息&アレルギーシリーズ 8 東京法規出版制作パンフレット. 公健協会出版, 2002.

0231023

眞弓光文(監修)：食物アレルギー. 子どものぜん息&アレルギーシリーズ 9 東京法規出版制作パンフレット. 公健協会出版, 2002.

0231024

眞弓光文(監修)：アトピー性皮膚炎. 子どものぜん息&アレルギーシリーズ 10 東京法規出版制作パンフレット. 公健協会出版, 2002.

## 原 著

第一著者	14編
コレスポンディング・オーサー (総括著者)	6編
その他	7編

0231025

\* Iio, J., \* Katamura, K., \* Ohmura, K., \* Yasumi, T., \* Meguro, T., Ohshima, Y., \* Nakahata, N., : Lipid A analogue, ONO-4007,

inhibits IgE response and antigen-induced eosinophilic recruitment into airways in BALB/c mice. *Int Arch Allergy Immunol.* 127, 217-225, 2002,1. #2.164

0231026

\* 赤川晴美, \* 細谷純子, \* 笠井恭子, \* 斎藤正一, 中井昭夫, \* 重松陽介, 眞弓光文, \* 高橋佳子: 小児糖尿病患者におけるリドカインテープの使用経験. *福井県立大学論集.* 20, 87-98, 2002,2.

0231027

Ohshima, Y., Yasutomi, M., Omata, N., Yamada, A., Fujisawa, K., \* Kasuga, K., Hiraoka, M., Mayumi, M., : Dysregulation of IL-13 production by cord blood CD4+ T cells is associated with the subsequent development of atopic disease in infants. *Pediatr Res.* 51, 195-200, 2002,2. #3.289

0231028

塚原宏一, \* 野入英世, 大嶋勇成, 轟夕起子, 平岡政弘, 眞弓光文: 一酸化窒素 (NO) によるヒト肺微小血管内皮細胞接着の制御. *呼吸.* 21(2), S62-S63, 2002,2.

0231029

Ohshima, Y., Yamada, A., Hiraoka, M., \* Katamura, K., \* Ito, S., \* Hirao, T., \* Akutagawa, H., \* Kondo, N., \* Morikawa, A., Mayumi, M. : Early sensitization to house dust mite is a major risk factor for subsequent development of bronchial asthma in Japanese infants with atopic dermatitis : Results of a 4-year follow-up study. *Ann Allergy Asthma Immunol.* 89, 265-270, 2002,4. #2.094

0231030

Chaochun Zou, 塚原宏一, 平岡政弘, \* 堀親秀, 轟夕起子, Jiang Mizu, \* 木村秀樹, \* 都築一夫, 眞弓光文: 原発性巣状系球体硬化症患者におけるメチレンテトラヒドロフォレート還元酵素遺伝子多型の解析. *小児科臨床.* 55(6), 945-948, 2002,6.

0231031

Tsukahara, H., \* Kimura, K., Todoroki, Y., Ohshima, Y., Hiraoka, M., \* Shigematsu, Y., \* Tsukahara, Y., \* Miura, M., Mayumi, M., : Bone mineral status in ambulatory pediatric patients on long-term anti-epileptic drug therapy. *Pediatr Int.* 44(3), 247-253, 2002,6. #0.467

0231032

\* Hattori, K., \* Tsuchida, S., Tsukahara, H., Mayumi, M., \* Tanaka, T., \* Zhang, L., \* Taniguchi, T., \* Muramatsu, I., : Augmentation of NO-mediated vasodilation in metabolic acidosis. *Life Sci.* 71(12), 1439-1447, 2002,8. #1.758

0231033

Zou, C., Tsukahara, H., Hiraoka, M., Jiang, M., Todoroki, Y., Ohshima, Y., \* Kimura, H., \* Tsuzuki, K., Mayumi, M. : Methylenetetrahydrofolate reductase polymorphism in childhood focal segmental glomerulosclerosis. *Nephron.* 92(2), 449-451, 2002,10. #1.765

0231034

Tsukahara, H., \* Haruta, T., Todoroki, Y., Hiraoka, M., \* Noiri, E., \* Maeda, M., Mayumi, M. : Oxidant and antioxidant activities in childhood meningitis. *Life Sci.* 71(23), 2797-2806, 2002, 10. #1.758

0231035

Tsukahara, H., \* Sekine, K., \* Miura, M., Todoroki, Y., Ohshima, Y., Hiraoka, M., \* Hosokawa, K., \* Kotsuji, F., Mayumi, M. : Vasoactive and natriuretic mediators in umbilical cord blood : A report of our observation and review of the literature. *Early Hum Dev.* 69 (1-2), 57-64, 2002,10. #1.151

0231036

Omata, N., Yasutomi, M., Yamada, A., \* Iwasaki, H., Mayumi, M., Ohshima, Y. : Monocyte chemoattractant protein-1 selectively inhibits the acquisition of CD40 ligand-dependent IL-12-producing capacity of monocyte-derived dendritic cells and modulates Th1 immune response. *J Immunol.* 169(9), 4861-4866, 2002,11. #7.065

0231037

\* Shoji, Y., \* Noguchi, A., \* Shoji, Y., \* Matsumori, M., \* Takasago, Y., \* Takayanagi, M., \* Yoshida, Y., \* Ihara, K., \* Hara, T., \* Yamaguchi, S., \* Yoshino, M., \* Kaji, M., \* Yamamoto, S., Nakai, A., \* Koizumi, A., \* Hokezu, Y., \* Nagamatsu, K., \* Mikami, H., \* Kitajima, I., \* Takada, G. : Five novel SLC7A7 variants and y+L gene-expression pattern in cultured lymphoblasts from Japanese patients with lysinuric protein intolerance. *Human Mutation.* 20, 375-81, 2002,11 #3.666

0231038

平岡政弘, \* 橋本剛太郎: 乳幼児尿路感染症の外来診療の指針. *外来小児科.* 5, 148-159, 2002,11.

0231039

Kikawa, Y., \* Y.S.Shin, \* Inuzuka, M., \* Zammarchi, E., Mayumi, M. : Diagnosis of fructose-1, 6-bisphosphatase deficiency using cultured lymphocyte fraction : a secure and noninvasive alternative to liver biopsy. *J Inherit Metab Dis.* 25, 41-46, 2002. #1.790

0231040

\* 坂本龍雄, 眞弓光文, \* 森川昭廣: 座談会 新しい抗アレルギー薬をどういかにするか - 小児気管支喘息におけるTh2サイトカイン阻害薬, ロイコトリエン拮抗薬の可能性 -. *月刊Mebio.* 3, 5-8, 2002.

0231041

\* Shigematsu, Y., Hirano, S., Hata, I., \* Tanaka, Y., \* Sudo, M., \* Sakura, N., \* Tajima, T., \* Yamaguchi, S. : Newborn mass screening

and selective screening using electrospray tandem mass spectrometry in Japan. J Chromatogr B, 776, 39-48, 2002. #1.911

0231042

Hiraoka, M., Tsukahara, H., Ohshima, Y., \* Kasuga, K., \* Ishihara, Y., Mayumi, M. : Renal aplasia is the predominant cause of congenital solitary kidneys. Kidney Int. 61, 1840-1844, 2002. #4.815

0231043

Hiraoka, M., Tsukahara, H., Ohshima, Y., Mayumi, M. : Meatus tightly covered by the prepuce is associated with urinary infection. Pediatr Int, 44, 658-662, 2002. #0.467

0231044

Hirano, S., \* Yamada, K., \* Kawata, H., \* Shou, Z., \* Mizutani, T., \* Yazawa, T., \* Kajitani, T., \* Sekiguchi, T., \* Yoshino, M., \* Shigematsu, Y., Mayumi, M., \* Miyamoto, K. : Rat zinc-fingers and homeoboxes 1 (ZHX1), a nuclear factor-YA-interacting nuclear protein, forms a homodimer, Gene, 290(1-2), 107-114, 2002. #3.041

0231045

\* Yorifuji, T., \* Kawai, M., \* Muroi, J., \* Mamada, M., \* Kurokawa, K., \* Shigematsu, Y., Hirano, S., \* Sakura, N., \* Yoshida, I., \* Kuhara, T., \* Endo, F., \* Mitsubuchi, H., \* Nakahata, T. : Unexpectedly high prevalence of the mild form of propionic acidemia in Japan : presence of a common mutation and possible clinical implications. Hum Genet, 111(2), 161-165, 2002. #3.209

## 症例報告

0231046

Yamada, A., Ohshima, Y., Tsukahara, H., Hiraoka, M., \* Kimura, I., \* Kawamitsu, T., \* Kimura, K., Mayumi, M. : Two cases of anaphylactic reaction to gelatin induced by chloral hydrate suppository. Pediatr Int. 44, 87-89, 2002,1. #0.467

0231047

小倉一将, 大嶋勇成, 畑郁江, 小俣合歓子, 安富素子, 塚原宏一, 谷澤昭彦, 平岡政弘, 眞弓光文 : 気管支喘息治療中に舞踏アテトーゼ様症状を呈した1例 テオフィリンとオキサトミドの関与の可能性について. 日本小児アレルギー学会誌. 16(2), 175-179, 2002,6.

0231048

Ohta, N., Tsukahara, H., Yamashita, N., Kobata, R., Hiraoka, M., \* Shukunami, K., \* Hosokawa, K., \* Kotsuji, F., Mayumi, M. : Infantile renal dysfunction associated with intrauterine exposure to ritodrine and magnesium sulphate. Nephron. 91(2), 352-353, 2002,6. #1.765

0231049

Shiima, Y., Tsukahara, H., Kobata, R., Hayakawa, K., Hiraoka, M., Mayumi, M. : Erythromycin in ELBW infants. J Pediatr. 141(2), 297-298, 2002,8. #3.536

0231050

椎間優子, 塚原宏一, 古畑律代, 早川和代, 小淵信子, 中井昭夫, 谷澤昭彦, 平岡政弘, 眞弓光文 : エリスロマイシン少量持続投与中に肥厚性幽門狭窄症を発症した慢性肺疾患の超低出生体重児例. 小児科臨床. 55(9), 1763-1766, 2002,9.

0231051

Kobata, R., Tsukahara, H., Nakai, A., Tanizawa, A., \* Ishimori, Y., \* Kawamura, Y., \* Ushijima, H., Mayumi, M. : Transient MR signal changes in the splenium of the corpus callosum in rotavirus encephalopathy : value of diffusion-weighted imaging. J Comput Assist Tomogr. 26(5), 825-828, 2002,9. #1.302

## 総 説

0231052

大嶋勇成, 眞弓光文 : 呼吸器疾患とサイトカイン・ケモカイン. 特集 : 呼吸器疾患の診断・治療の最近の進歩. 小児科臨床. 55(44), 467-474, 2002,1.

0231053

塚原宏一 : 髄膜炎, 脳炎・脳症 - 発症のメカニズムを探る : 髄膜炎の発症と一酸化窒素 (NO). 小児感染免疫. 14(1), 31-39, 2002,4.

0231054

平岡政弘 : 繰り返す尿路感染症の原因と対策. チャイルドヘルス 5. 診断と治療社, 305-308, 2002,4.

0231055

塚原宏一 : 未熟児クル病 : 疾患の定義をめぐって. 第2回新生児栄養フォーラム. 57-59, 2002,5.

0231056

塚原宏一 : 慢性肺疾患の薬物療法 : 生後早期ステロイド療法. 周産期医学. 32(6), 101-108, 2002, 6.

0231057

塚原宏一 : 尿の分析を通して学んだこと. 福井県小児科医会会報. 31, 7-9, 2002,7.

0231058

- 大嶋勇成：アトピー性疾患発症の危険因子と予防的治療法の問題点. 福井県小児科医会会報. 31, 48-51, 2002,7.  
0231059
- 大嶋勇成：アトピー性皮膚炎の増加と喘息の関係. 日本小児科学会誌. 106, 1616-1621, 2002,10.  
0231060
- 平岡政弘：超音波造影剤(Levovist)を用いた膀胱尿管逆流症の診断. 小児科43特集「ここまで出来るようになって  
いる新しい小児医療」. 金原出版, 1604-1608, 2002,10.  
0231061
- 安富素子, 小俣合歓子, 大嶋勇成：樹状細胞からのIL-12産生のケモカインによる抑制. 臨床免疫. 38(5), 468-473,  
2002,11.  
0231062
- 塚原宏一：呼吸器系における一酸化窒素 (NO) の病態生理学的役割. 日本小児アレルギー学会誌. 16(5), 475  
～485, 2002,12.  
0231063
- 竹内元浩, \*横田義史：2次リンパ組織の形成システム—ノックアウトマウスの病態解析の結果を中心に—. 感  
染炎症免疫. 32(2), 25-33, 2002.  
0231064
- 眞弓光文：食物アレルギー 小児. 特集 I アレルギー疾患の寛解. アレルギー・免疫. 9(5), 559-563, 2002.  
0231065
- 眞弓光文：原因・悪化因子をいかに検索・除去するか. 特集アトピー性皮膚炎ガイドラインをガイドする.  
Medical Digest. 51(3), 9-16, 2002.  
0231066
- 眞弓光文：新しい吸入ステロイド薬の喘息ガイドラインにおけ位置づけ—小児喘息—. 特集 新しい吸入ステ  
ロイド薬の適正使用. アレルギーの臨床, 22(8), 601-606, 2002.  
0231067
- 眞弓光文：小児気管支喘息の難治化とその対応. アレルギー科. 14(6), 544-548, 2002.

## 報 告 書

- 0231068  
\*重松陽介, 畑郁江：タンデム質量分析計による新生児マススクリーニングの展開. 平成13年度厚生科学研究  
(子ども家庭総合研究事業) 報告書. 180-181. 2002.
- 0231069  
眞弓光文：アトピー性皮膚炎の病因・病態の解明及び新治療法の開発に関する総合研究. 感覚器障害及び免  
疫・アレルギー等研究事業 (主任研究者 西岡清) 平成13年度厚生科学研究報告書. 2002,3.
- 0231070  
眞弓光文：食物アレルギーの実態及び誘発物質の解明に関する研究. 感覚器障害及び免疫・アレルギー等研究  
事業 (主任研究者 海老沢元宏) 平成13年度厚生科学研究報告書. 2002,3.
- 0231071  
眞弓光文：2001年度公害健康被害補償予防協会委託業務：小児気管支ぜん息の発症・変動因子に関する研究  
報告書. 2002,3.
- 0231072  
眞弓光文：厚生労働省特定疾患血液系疾患調査研究班 原発性免疫不全症候群分科会 (分科会長 小宮山  
淳) 平成13年度研究報告書. 2002,3.
- 0231073  
Tsukahara, H. : Optimization and further development of nitric oxideselective electrochemical sensor. Report of Shimadzu Science  
Foundation. 23-27, 2002,1.
- 0231074  
大嶋勇成, 小俣合歓子, 安富素子：ケモカインによる樹状細胞の性状の変化：自然免疫と獲得免疫への反応性  
への影響に関する研究. 2001年度公害健康被害補償予防協会委託業務報告書：乳幼児・小児の気管支ぜん息の  
保険指導に関する研究報告書. 109-115, 2002.
- 0231075

塚原宏一：腎不全に対してレドックス制御がもたらす治療的効果．平成13年度科学研究費補助金（基盤研究C）実績報告書．2002,3.

0231076

塚原宏一, 江米足, 大嶋勇成, 平岡政弘, 眞弓光文：気管支喘息患者におけるメチレンテトラヒドロフォレート還元酵素遺伝子多型の解析．2001年度公害健康被害補償予防協会委託業務：小児気管支ぜん息の発症・変動因子に関する研究報告書．80-86, 2002,3.

0231077

平岡政弘, 塚原宏一, 大嶋勇成, 眞弓光文：PAF acetylhydrolase遺伝子多型に関する研究．2001年度公害健康被害補償予防協会委託業務：小児気管支ぜん息の発症・変動因子に関する研究報告書．77-79, 2002,3.

0231078

Jiang, M., Tsukahara, H., Hata, I., Toyooka, M., Todoroki, Y., Hiraoka, M., Mayumi, M. : Biomarkers for oxidative stress : Implications and applications in clinical practice. Annual Research Reports of Renal Anemia Foundation. 255-262, 2002,6.

## 学会発表

### 1. 国際レベル

#### 一般講演

0231079

\* Kawamura, Y., Tsukahara, H., \* Koshimoto, Y., \* Kimura, H., \* Ito, H., Mayumi, M. : MR finding of a reversible hyperintensity in the splenium of the corpus callosum in Salmonella enteritidis-associated encephalopathy. 40th annual Meeting of American Society of Neuroradiology, 2002, 5, Vancouver.

0231080

Kikawa, Y., \* Hishinuma, T., \* Mizugaki, M., Mayumi, M. : Reconsideration to the role of cystenyl-leukotrienes in children with asthma based on mass spectrometric assays. Meeting of the European Society of Allergy and Clinical Immunology, 2002,6, Napoli.

0231081

\* Shigematsu, Y., Hata, I., \* Tanaka, Y., \* Sudo, M., \* Sakura, T., \* Ito, M., \* Yorifuji, T. : Target diseases in newborn screening by tandem MS in Japan. 5th Meeting of the International Society for Neonatal Screening, 2002, 6, Genova.

0231082

\* Natsume, J., \* Kumakura, Y., \* Soucy, JP., \* Bernasconi, A., \* Bernasconi, N., Nakai, A., \* Rosa, P., \* Fedi, M., \* Dubeau, F., \* Andermann, F., \* Lisbona, R., \* Diksic, M. : Hippocampal  $\alpha$ -[ $^{11}\text{C}$ ] methyl-L-tryptophan uptake negatively correlates with glucose metabolism in patients with intractable temporal lobe epilepsy. The 4th Asian and Oceanian Epilepsy Congress. 2002,9, Japan.

0231083

Hiraoka, M., Tsukahara, H., Mayumi, M. : Quantitative unspun urine microscopy facilitates optimal management of urinary infection. 8th Asian Congress of Pediatric Nephrology, 2002,9, Jeju Island.

0231084

\* Shigematsu, Y., Hirano, S., Hata, I., \* Tanaka, Y., \* Sudo, M. : Electrospray tandem mass spectrometry for newborn screening : A pilot study in Japan. The 18th International Congress of Clinical Chemistry and Laboratory Medicine, 2002,11, Kyoto. Clin Chem Lab Med, 40(Special Suppl), S62, 2002.

0231085

Tsukahara, H., \* Ito, S., Oshima, Y., Omata, N., Yasutomi, M., Hiraoka, M., \* Nambu, M., \* Deguchi, Y., Mayumi, M. : Increased oxidative stress in childhood atopic dermatitis. REDOX KYOTO 2002 : International Symposium for Redox Signaling and Stress Diseases, 2002,11, Kyoto.

### 2. 全国レベル

#### ①特別講演

0231086

平岡政弘：先天性腎尿路疾患の診断と治療．平成13年度小児医学川野賞受賞記念特別講演，2002,3, 川越．

0231087

眞弓光文：座長．第105回日本小児科学会学術集会教育講演「食物アレルギーの問題と臨床」，2002,4, 名古屋．

0231088

眞弓光文：気管支喘息とアレルギー．特殊法人公害健康被害補償予防協会 平成14年度保健指導研修特別講演，2002,9, 大阪．

#### ②シンポジウム

0231089

眞弓光文：難治化させないための治療－吸入ステロイド薬；小児－. 第14回日本アレルギー学会春期臨床大会サテライトシンポジウム 気管支喘息の難治化－薬物療法とEarly Intervention－, 2002,3, 千葉.

0231090

眞弓光文：座長. 第14回日本アレルギー学会春期臨床大会サテライトシンポジウム 気管支喘息の難治化－薬物療法とEarly Intervention－, 2002,3, 千葉.

0231091

大嶋勇成：乳児アレルギー性疾患の変遷. 第105回日本小児科学会分野別シンポジウム アトピー性皮膚炎の増加と喘息の関係, 2002,4, 名古屋.

0231092

眞弓光文：座長. 第105回日本小児科学会学術集会ランチョンセミナー 抗アレルギー薬をどう使うか, 2002,4, 名古屋.

0231093

眞弓光文：座長. 第6回小児気道アレルギー研究会シンポジウム 気道アレルギーの免疫・遺伝子的治療, 2002,4, 札幌.

0231094

大嶋勇成：抗原提示細胞. 第6回小児気道アレルギー研究会シンポジウム 気道アレルギーの免疫・遺伝子的治療, 2002,4, 札幌.

0231095

塚原宏一：未熟児クル病 疾患の定義をめぐって. 第2回新生児栄養フォーラムシンポジウム 未熟児クル病, 2002,5, 埼玉.

0231096

平岡政弘：座長. 第37回日本小児腎臓病学会シンポジウム 小児ネフローゼ症候群の治療, 2002,7, 神戸.

0231097

平岡政弘：シクロフォスファミド・アザチオプリンの臨床における有用性の再評価. 第37回日本小児腎臓病学会シンポジウム 小児ネフローゼ症候群の治療, 2002,7, 神戸.

0231098

\*重松陽介, 平野聡子, 畑郁江, \*田中幸枝, \*岡野善行, \*佐倉伸夫, \*伊藤道德：タンデム質量分析計による新生児代謝異常症マスキングの経験. 第30回日本マス・スクリーニング学会シンポジウム 有機酸・脂肪酸代謝異常症のマスキング, 2002,9, 東京. 日本マススクリーニング学会雑誌. 12(2), 26, 2002.9.

0231099

眞弓光文：座長. 第7回小児気道アレルギー研究会シンポジウム 気管支喘息の病態と重症度の把握, 2002,10, 那覇.

0231100

大嶋勇成：免疫の観点から. 第7回小児気道アレルギー研究会シンポジウム 気管支喘息の病態と重症度の把握, 2002,10, 那覇.

0231101

大嶋勇成：小児アレルギー性疾患における症状の変遷, アラージックマーチの新しい意義. 第39回日本小児アレルギー学会シンポジウム 皮膚症状とアレルギー性疾患の経過, 2002,11, 盛岡.

0231102

大嶋勇成：小児アレルギー性疾患発症要因－最近の研究成果から. 第52回日本アレルギー学会シンポジウム 素因2 抗原提示細胞かT細胞か, 2002,11, 横浜.

0231103

眞弓光文：座長. 第52回日本アレルギー学会シンポジウム 素因2 抗原提示細胞かT細胞か, 2002,11, 横浜.

0231104

眞弓光文：座長. 第39回日本小児アレルギー学会ランチョンセミナー, 2002,11, 盛岡.

### ③一般講演

0231105

大嶋勇成, 安富素子, 小俣合歓子, \*南部光彦, \*田中勇悦, 眞弓光文：川崎病, アナフィラクトイド紫斑病患者

における血中可溶性OX40L濃度.第14回日本アレルギー学会春季臨床大会,2002,3,幕張.アレルギー 51(2~3), 288, 2002,3.

0231106

椎間優子,大嶋勇成,中井昭夫,西田公一,谷澤昭彦,\*岡田かなえ,\*谷内江昭宏,眞弓光文:慢性活動性EBV感染症と考えられる臨床経過にCD4+T cellの単クローン性増殖と血球貪食症候群が生じた1例.第105回日本小児科学会,2002,4,名古屋.

0231107

西田公一,\*山崎武俊,\*小倉一将,\*原慶和,\*齋藤正一,眞弓光文:QT延長症候群におけるHeart rate variabilityを用いた自律神経機能の検討.第38回日本小児循環器学会総会学術集会,2002,7,東京.日本小児循環器学会雑誌,18(2),349,2002,4.

0231108

平岡政弘,眞弓光文:客観的事実に基づいた膀胱尿管逆流症の治療法.第105回日本小児科学会総会,2002,4,名古屋.

0231109

眞弓光文,\*小泉晶一,\*高橋弘昭,\*宮脇利男:北陸三県における病院小児科勤務医の勤務実態と意識に関する調査.第105回日本小児科学会学術集会,2002,4,名古屋.

0231110

椎間優子,大嶋勇成,中井昭夫,西田公一,谷澤昭彦,\*岡田かなえ,\*谷内江昭宏,眞弓光文:慢性活動性EBV感染症と考えられる臨床経過にCD4+T cellの単クローン性増殖と血球貪食症候群が生じた1例.第12回EBウイルス感染症研究会,2002,5,東京.

0231111

中井昭夫,\*Diksic, M.:  $\alpha$ -[<sup>11</sup>C]Methyl-L-Tryptophan PETを用いたヒト脳セロトニン合成の画像化とその臨床応用.第44回日本小児神経学会,2002,6,仙台.

0231112

椎間優子,古畑律代,塚原宏一,眞弓光文:エリスロマイシン少量持続投与中に肥厚性幽門狭窄症を発症した慢性肺疾患の超早産児例.第38回日本新生児学会総会,2002,7,神戸.

0231113

塚原宏一,\*木村宏輝,轟夕起子,大嶋勇成,平岡政弘,\*重松陽介,\*三浦雅一,\*塚原康代,眞弓光文:抗痙攣剤を長期に服用している外来患者における骨ミネラル代謝の評価.第37回日本小児腎臓病学会学術集会,2002,7,神戸.

0231114

平岡政弘,\*橋本剛太郎,\*土田晋也,塚原宏一,大嶋勇成,眞弓光文:尿路感染症による腎障害発生に関与する臨床所見の前方視的検討.第37回日本小児腎臓病学会,2002,7,神戸.

0231115

塚原宏一,轟夕起子,大嶋勇成,平岡政弘,眞弓光文,\*細川久美子,\*小辻文和,\*関根恭一,\*三浦雅一:Vasoactive and natriuretic mediators in umbilical cord blood.小児発達腎研究会,2002,8,大阪.

0231116

\*重松陽介,平野聡子,畑郁江,\*田中幸枝,\*須藤正克:ESI-MS/MSによるハイリスク・スクリーニングの有用性と問題点.第27回日本医用マススペクトル学会年会,2002,9,久留米.プログラム・抄録集.54,2002.

0231117

塚原宏一,巨田尚子,古畑律代,轟夕起子,平岡政弘,\*宿南憲一,\*小辻文和,眞弓光文:リトドリンおよび硫酸マグネシウムの母体投与により腎機能障害を呈したと考えられた新生児例.日本小児腎不全学会,2002,9,大阪.

0231118

平岡政弘,\*橋本剛太郎:外来での尿路感染症の診断と治療に関する実践的な指針作り.第12回日本外来小児科学会年次集会,2002,9,名古屋.

0231119

古畑律代,谷澤昭彦,早川和代,椎間優子,小俣合歓子,安富素子,竹内元浩,眞弓光文:臍帯血移植後のGVHDに対してMMFを使用した乳児ALLの1例.第25回日本造血細胞移植学会総会,2002,10,大阪.

0231120

\*西村真一郎,\*宇佐見郁哉,\*小田慈,\*工藤亨,\*駒田美弘,\*多和昭雄,\*原純一,\*八木啓子,谷澤昭彦,\*吉田真,\*堀部敬三,\*上田一博: JACLS ALL ER-97研究の治療成績. 第44回日本小児血液学会, 2002,10, 東京. 日本小児血液学会雑誌. 16(4), 271, 2002,8.

0231121

\*新宅教顕,\*太田茂,\*小林健一郎,\*宇佐美郁哉,\*久保田優,\*松原康策,\*桑門克治,\*藤原充弘,\*三木瑞香,\*濱畑啓悟,\*瀬戸嗣郎,\*東野克巳,\*鬼頭敏幸,西田公一,谷澤昭彦,\*松原央,\*藤野寿典,\*足立壮一,\*中畑龍俊: Down症候群に合併した白血病およびtransient abnormal myelopoiesisの検討. 第44回日本小児血液学会, 2002,10, 東京. 日本小児血液学会雑誌. 16(4), 206, 2002,8.

0231122

畑郁江,塚原宏一,平野聡子,中井昭夫,\*加治正行,\*重松陽介: 1型糖尿病患児における尿中酸化ストレスマーカーの検討. 第36回日本小児内分泌学会, 2002, 10, 広島.

0231123

早川和代,谷澤昭彦,畑郁江,鈴木孝二,小倉一将,椎間優子,竹内元浩,眞弓光文: 同種骨髄移植後の生着不全に同一ドナーから末梢血幹細胞移植を行ったJMMLの男児例. 第44回日本小児血液学会, 2002,10, 東京. 日本小児血液学会雑誌. 16(4), 209, 2002,8.

0231124

古畑律代,塚原宏一,中井昭夫,眞弓光文: MRIにて脳梁膨大部に可逆性病変が認められたロタウイルス脳症の1例. 第34回日本小児感染症学会, 2002,11, 札幌.

0231125

\*重松陽介,平野聡子,畑郁江,中井昭夫,\*田中幸枝,\*須藤正克,\*但馬剛,\*佐倉伸夫,\*山口清次,\*高柳正樹: タンデム質量分析計によるカルニチンサイクル異常症・脂肪酸酸化異常症の化学診断の問題点. 第45回日本先天代謝異常学会, 2002,11, 神戸. 日本先天代謝異常学会雑誌. 18(2), 158, 2002.

0231126

\*重松陽介,平野聡子,畑郁江,中井昭夫,\*田中幸枝,\*須藤正克,\*岡野善行,\*藤本昭栄,\*佐倉信夫,\*伊藤道徳,\*依藤亨,\*小林圭子,\*佐伯武頼: タンデム質量分析マスマスクリーニングにおけるシトルリン高値の鑑別診断-2型シトルリン血症を中心に-. 第45回日本先天代謝異常学会, 2002,11, 神戸. 日本先天代謝異常学会雑誌. 18(2), 178, 2002.

0231127

鈴木孝二,谷澤昭彦,椎間優子,小倉一将,\*川満徹,竹内元浩,中井昭夫,\*川辺正和,\*青竹利治,\*堀内哲也,\*津田明美,\*山下義文,眞弓光文: N-myc増幅を認めた非マスマスクリーニング神経芽腫の一乳児例. 第18回日本小児がん学会, 2002,11, 福岡. 小児がん. 39(3), 406, 2002,11.

0231128

\*玉森晶子,\*岡野善行,\*藤本昭栄,\*田上泰子,\*重松陽介,畑郁江,\*小林圭子,\*佐伯武頼,\*山野恒一,\*尾崎元,\*佐倉信夫,\*西村裕,\*佐藤亨,\*五十嵐昇,\*亀山順治,\*大浦敏博,\*山口修一,\*清水貴土,\*乾幸治,\*酒井規夫,\*大橋敦: 乳児期シトルリン欠損症(NICCD)の新生児マスマスクリーニングの可能性. 第45回日本先天代謝異常学会, 2002,11, 神戸. 日本先天代謝異常学会雑誌. 18(2),171, 2002.

0231129

山田直江,古畑律代,小俣合歓子,安富素子,大嶋勇成,眞弓光文: 血球貪食像を伴う不明熱で発症した皮膚筋炎の一例. 第52回日本アレルギー学会総会, 2002,11, 横浜. アレルギー, 51(9・10), 1006, 2002,10.

0231130

安富素子,小俣合歓子,大嶋勇成,眞弓光文: MCP-1/CCL2のIL-12産生能に対する影響. 第32回日本免疫学会総会学術集会, 2002,12, 東京. 日本免疫学会総会学術集会記録, 32, 62, 2002.

0231131

竹内元浩,\*金鎮卿,\*横田義史: Id2欠損マウスにおけるCD8陽性T細胞の減少について. 第25回分子生物学会年会, 2002,12, 横浜.

0231132

\*金鎮卿,\*中村ハルミ,竹内元浩,\*横田義史: Id2欠損マウスにおける腸管上皮細胞間および粘膜固有層リンパ球の障害. 第25回分子生物学会年会, 2002,12, 横浜.

### 3. 地域レベル

#### ①特別講演

0231133

眞弓光文：アレルギーと上手につきあうために．（特）公害健康被害補償予防協会「喘息予防等に関する講演会」特別講演, 2002,1, 玉野.

0231134

眞弓光文：乳児喘息発症と細胞性免疫について．第12回湯田上カンファレンス喘息アレルギー研究会特別講演, 2002,2, 田上.

0231135

眞弓光文：食物アレルギーとアレルギーマーチ．第2回阪神喘息セミナー特別講演, 2002,2, 神戸.

0231136

眞弓光文：小児アレルギー疾患の特徴．（財）日本アレルギー協会アレルギー研修会特別講演, 2002,3, 神戸.

0231137

眞弓光文：座長．第5回北陸喘息研究会特別講演, 2002,3, 金沢.

0231138

眞弓光文：小児気管支喘息治療－ガイドラインの見直しを含めて－．第219回日本小児科学会東海地方会特別講演, 2002,5, 名古屋.

0231139

眞弓光文：座長．第48回中部日本糸球体腎炎談話会特別講演, 2002,10, 名古屋.

0231140

平岡政弘：逆流性腎症．第48回中部日本糸球体腎炎談話会特別講演, 2002,10, 名古屋.

0231141

眞弓光文：座長．第2回ロイコトリエンフォーラム－喘息治療への新しいアプローチ－特別講演「小児気管支喘息のオーダーメイド診療とポストゲノム」, 2002,10, 金沢.

#### ②シンポジウム

0231142

畑郁江：小児糖尿病の治療．第18回中部地区E.B.M.糖尿病セミナーシンポジウム 糖尿病治療の進歩, 2002,10, 福井.

#### ③一般講演

0231143

鈴木孝二, 畑郁江, 平岡政弘, 平野聡子, 中井昭夫, \*重松陽介, 眞弓光文：生体肝移植より長期経過後に糖尿病を発症した1例．タクロリムス投与との関連について．第16回北陸小児内分泌研究会, 2002,2, 富山.

0231144

平野聡子, 畑郁江, 中井昭夫, \*重松陽介：MRIにて両側基底核病変を呈し食事療法の強化で改善し得たプロピオン酸血症の1例．第41回日本小児神経学会北陸地方会, 2002,2, 金沢.

0231145

早川和代, 畑郁江, 古畑律代, 平野聡子, 中井昭夫, 塚原宏一, 谷澤昭彦, 平岡政弘, 眞弓光文, \*重松陽介, \*谷内真由美, \*伊川廣道：異なった経過を示した新生児期発症持続性高インスリン血性低血糖症の3例．第274回日本小児科学会北陸地方会, 2002,3, 金沢. 日児誌. 106(6), 833, 2002,6.

0231146

古畑律代, 中井昭夫, 塚原宏一, 谷澤昭彦, 眞弓光文, \*石森佳幸, \*河村泰孝, \*東方美保, \*松本和男：脳MRIにて脳梁膨大部に可逆性病変が認められたロタウイルス腸炎の1例. 第275回日本小児科学会北陸地方会, 2002,6, 福井.

0231147

鈴木孝二, 椎間優子, 早川和代, 西田公一, 大嶋勇成, 谷澤昭彦, 眞弓光文：HHV 6 感染を契機に膠原病を発症した一乳児例. 第38回中部日本小児科学会, 2002,8, 津.

0231148

轟夕起子, 鈴木孝二, 古畑律代, 畑郁江, 塚原宏一, 平岡政弘, 眞弓光文: 学校検尿で膿尿を契機に発見され低身長と腎機能障害を呈した後部尿道弁の一例. 第10回中部日本小児腎臓病研究会, 2002,9, 名古屋.

0231149

古畑律代, 鈴木孝二, 早川和代, 塚原宏一, 谷澤昭彦, 眞弓光文: 当院における超早産児例の検討. 第16回北陸未熟児・新生児研究会, 2002,10, 石川.

0231150

古畑律代, 塚原宏一, 山田直江, 早川和代, 鈴木孝二, 佐藤周子, 谷澤昭彦, 平岡政弘, 眞弓光文: 骨減少性病変の発症に母体への硫酸マグネシウム投与の関連が考えられた超低出生体重児の1例. 第276回日本小児科学会北陸地方会, 2002,12, 富山.

## 4. 県内レベル

### ①特別講演

0231151

眞弓光文: 小児アレルギー疾患の病態と治療. 第18回三重県アレルギー研究会特別講演, 2002,2, 津.

0231152

眞弓光文: 座長. 第7回福井アレルギー疾患研究会特別講演, 2002,2, 福井.

0231153

眞弓光文: 座長. 第2回福井県予防接種研究会特別講演, 2002,2, 福井.

0231154

平岡政弘: 腎尿路疾患の超音波検査. 倉敷学術講演会特別講演, 2002,5, 倉敷.

0231155

眞弓光文: 座長. 第4回福井膠原病研究会特別講演「ベーチェット病の病態と臨床像」, 2002,6, 福井.

0231156

眞弓光文: 座長. 第2回子どもの成長を考える講演会 特別講演「保育・教育の場での成長障害の見方」, 2002,7, 福井.

0231157

眞弓光文: 子どものアレルギーについて. 福井県平成14年度健康増進指導事業研修会特別講演, 2002,9, 武生.

0231158

眞弓光文: 小児気管支喘息の病態と治療. 第3回長野県小児喘息フォーラム特別講演, 2002,9, 松本.

0231159

眞弓光文: 小児気管支喘息の病態と治療 -ガイドラインの見直しを含めて-. 日本医師会生涯教育講座小児喘息フォーラム特別講演, 2002,9, 旭川.

0231160

眞弓光文: 小児気管支喘息治療・管理ガイドライン 長期管理. 喘息フォーラム2002特別講演, 2002,10, 東京.

0231161

眞弓光文: 小児気管支喘息の病態と治療. 第14回北野病院小児科学術講演会特別講演, 2002,10, 大阪.

0231162

眞弓光文: 気管支喘息の病態と治療. 第107回奥越学術講演会特別講演, 2002,10, 勝山.

0231163

眞弓光文: 小児気管支喘息の病態と治療. 第3回山口県小児喘息フォーラム特別講演, 2002,10, 小郡.

0231164

眞弓光文: 小児気管支喘息の長期管理. 小児軽症喘息座談会特別講演, 2002,10, 福井.

0231165

眞弓光文: 座長. 第3回福井県予防接種研究会特別講演「インフルエンザワクチンとインフルエンザ対策」, 2002,10, 福井.

0231166

平岡政弘: 小児の腎尿路疾患の診断と治療. 宮城腎疾患研究会, 2002,10, 仙台.

0231167

眞弓光文: 座長. 造血器腫瘍学術講演会特別講演, 2002,11, 福井.

0231168

眞弓光文：座長. 福井県小児科医会例会特別講演, 2002,12, 福井.

## ②一般講演

0231169

\*佐々木綾子, \*田邊美智子, \*重松陽介, 畑郁江：遺伝性疾患患児を持つ母親の次子妊娠に対する意思決定と育児負担の検討. 第26回福井県小児保健協会学術集会, 2001,3. 福井. 福井県小児保健協会会報第5号. 49-54.2001,6.

0231170

大嶋勇成：アトピー性疾患発症の危険因子と予防的治療の問題点. 福井県小児科医会総会講演, 2002,3, 福井.

0231171

小淵信子, 塚原宏一, \*川満徹, 大嶋勇成, 平岡政弘, 眞弓光文, \*石森佳幸, \*河村泰孝：拡散強調画像にて明瞭な病変を認めたSalmonella enteritidis脳症の1例. 第13回福井MR研究会, 2002,3, 福井.

0231172

鈴木孝二, 大嶋勇成, 西田公一, 椎間優子, 早川和代, 谷澤昭彦, 眞弓光文：HHV 6 感染を契機に膠原病を発症した1乳児例. 第4回福井膠原病研究会, 2002,6, 福井.

0231173

早川和代：治療中に再発したclear cell sarcoma of the kidneyの1例：サルベージ治療としての超大量化学療法と自家造血幹細胞移植. 第18回福井移植と大量化学療法研究会, 2002,6, 福井.

0231174

早川和代, 畑郁江, 鈴木孝二, 椎間優子, 小倉一将, 谷澤昭彦, 眞弓光文：同種骨髄移植後の生着不全に同一ドナーから末梢血幹細胞移植を行った若年性骨髄単球性白血病（JMML）の男児例. 第13回福井造血幹細胞移植研究会, 2002,9, 福井.

0231175

鈴木孝二：非血縁臍帯血移植を予定しているAML男児例. 第19回移植と大量化学療法研究会, 2002,11, 福井.

## 5. その他の研究会又は集会

### 一般講演

0231176

眞弓光文：子どものアレルギー病を考える. 福井医科大学市民公開講座, 2002,9, 福井.

## その他の社会活動

学会, セミナー, 研究会等の主催状況

区 分	主催回数
学 会	1 回
研 究 会	8 回

各種審議会, 委員会等への参加状況

委員会等の名称	役 職 名
日本学術振興会科学研究費委員会	専門委員
厚生労働科学研究	評価委員
財団法人日本アレルギー協会	理事
財団法人母子保健衛生研究会	顧問
日本小児アレルギー学会	理事
日本小児科学会	代議員
日本感染症学会	評議員
日本アレルギー学会	評議員
日本小児呼吸器疾患学会	運営委員
福井県心身障害児就学指導委員会	福井県心身障害児就学指導委員
福井県健康づくり推進協議会	母子保健部会委員
福井県福井東養護学校	学校医

## 学術雑誌等の編集委員としての活動状況

学術雑誌等の名称	委員の名称
日本小児アレルギー学会雑誌	編集委員長
日本小児感染症学会雑誌	編集委員
日本小児科学会	編集委員
日本アレルギー学会	編集委員

## 一般市民、医療関係者への啓蒙活動状況

区分	概要	主催者の組織形態	実施回数	派遣人数
公開講座	知識の地域住民への啓蒙	福井医科大学市民公開講座	1回	1人
公開講座	知識の地域住民への啓蒙	福井県こどもの健康週間実行委員会	1回	20人
講演会	医療関係者への啓蒙	財団法人、企業等	11回	11人
区分	概要	主催者の組織形態	実施回数	派遣人数
研究会等	医療関係者への啓蒙	各種研究会組織	8回	8人
研究会等	保健医療福祉(教育)従事者の資質向上	福井県小児保健協会	2回	16人
その他 (アレルギー-電話相談)	知識の地域住民への啓蒙	日本アレルギー協会福井県支部	1回	3人

## その他の特記事項

## 〔学会賞等〕

学会賞等の名称	受賞者名	受賞年月日
平成13年度小児医学川野賞	平岡 政弘	2002年3月9日
第7回Novo Nordisk Growth賞	畑 郁江	2002年6月1日

## 〔科研費・研究助成金等〕

所管名	研究種目又は研究事業名	研究課題名	研究代表者名	総額	研究期間
文部科学省	基盤研究(B)(2)	レドックス制御が急性肺障害におよぼす治療的效果	眞弓 光文	15,100千円	H14~15年度
文部科学省	特定領域研究(1)	内分泌攪乱物質がヘルパーT細胞の分化に及ぼす影響	大嶋 勇成	2,200千円	H14年度
文部科学省	基盤研究(C)	腎不全に対してレドックス制御がもたらす治療的效果	塚原 宏一	1,300千円	H13~14年度
公害健康被害補償予防協会	委託業務研究	乳幼児・小児の気管支ぜん息の保健指導に関する研究(森川昭廣班)	大嶋 勇成 (分担)	1,000千円	H14年度
公害健康被害補償予防協会	委託業務研究	小児気管支ぜん息の発症・変動因子に関する研究	眞弓 光文	15,000千円	H14年度
厚生労働省	感覚器障害及び免疫アレルギー等研	アトピー性皮膚炎の病因・病態の解明及び新治療法の開発に関する研究(西岡清班)	眞弓 光文 (分担)	5,000千円	H14年度

	究事業				
厚生労働省	感覚器障害及び免疫アレルギー等研究事業	食物アレルギーの実態及び誘発物質の解明に関する研究 (海老沢元宏班)	真弓 光文 (分担)	2,000千円	H14年度